現地+Zoom（ライブ配信のみ）によるハイブリッド開催

クロアカnetプロジェクト

第6回市民公開講座

総排泄腔疾患への支援をつなげるために

2026年2月14日（土）10時～12時30分

九州大学病院キャンパス コラボ・ステーションⅠ
2階 視聴覚ホール

開会の辞

田尻 達郎（九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 教授）

講演1

「総排泄腔遺残の患者・家族を取り巻く現状について～研究結果の報告」

演者：宮田 潤子（九州大学大学院医学研究院保健学部門/九州大学病院小児外科 講師）

講演2

「生まれたときから続く支援～こども・家族・地域がつながる医療～」

演者：中村 雅恵氏（静岡県立こども病院 看護部）

閉会の辞

植木 慎悟（九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野 准教授）

申込方法

ウェビナーでの参加をご希望の方は、
右記のURLまたはQRコードからお申込みください。
現地参加をご希望の方はお申込み不要です。

ウェビナー参加申込用［先着500名］
URL：https://x.gd/iaG7c

【共　催】九州大学大学院医学研究院小児外科学分野
九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野
厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）
「希少難治性消化器疾患の長期的QOL向上と小児期からのシームレスな医療体制構築」
（研究代表者：田口智章）

【技術協力】九州大学病院国際医療部アジア遠隔医療開発センター（TEMDEC）

【お問い合わせ】
九州大学大学院医学研究院小児外科学分野
九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野
講師　宮田潤子
TEL 092-642-5573 ／ FAX 092-642-5580
E-Mail shiminkouza@med.kyushu-u.ac.jp